

知るコトで「つながれる」。

令和7年度名東区障がい啓発イベント

ゆっくり育つ子どもたち、
じっくり向き合う大人たち。
カメラが寄り添う
子どもたちの時間。

子どもたちを理解するための、
大切な場所がここに
ある。

子どもたちにとって
大切なことは何か、
子どもたちと
関わるとは
どうゆうことが、
そして障害とは
何か…。

どこまでも君と
一緒だよ

放課後活動は、あらかじめ
決められた範囲のことを
やっているのじゃなくて、
場合によっては遥か彼方まで
子どもと一緒にとんでいく
つもりで…。

井出洋子監督作品

ゆうやけ 子どもクラブ! &

映画上映



『知ってほしい知的障害・
発達障害のこと』
当日午前中に開催!
(事前予約制)
※詳しくは裏面へ

ゆうやけ子どもクラブ職員

村岡真治さん
トークショー

入場
無料

12月7日(日)

受付開始 13:00より

13:30~16:30

名東文化小劇場

名古屋市名東区上社1丁目 802 上社ターミナルビル3階
アクセス：地下鉄東山線上社駅1番出口すぐ

日本語字幕付き上映

当日先着300名(事前申込不要)

手話通訳・要約筆記あり
(トークセッションのみ)

ゆうやけ子どもクラブ! —作品介绍—

知るコトで「つながれる」。

東京都小平市に、今から40年以上前に「子どもたちの過ごす場所」としてゆうやけ子どもクラブが誕生。全国でも放課後活動の草分け的存在といわれている。

ゆうやけ子どもクラブでは、小学校から高校生までの幅広い年齢の子どもたちが共に時間を過ごす。年齢もさまざま、障害や特性もさまざま、そんな子どもたちと向き合う職員や家族たち。

その姿を撮り続けた井出洋子監督は障害に関する映画を撮るのは初めて、ましてや「放課後等デイサービス」の存在すら知らなかったとのこと。「子どもにどこまでもついていく。」を信念にどこまでも、どこまでも子どもを追いつけた監督は、「障害者と健常者という区切りをつけずに、まずは、一人の子どもの世界を味わってほしい。心のバリアを取り払うきっかけになれば。」との願いをこの映画に込めたとのこと。



子どもたちの世界に丁寧に向き合い、受け止めることで、子どもたちの世界が少しずつ広がっていく、「子どもたち」にとって大切なことは何か、子どもたちと関わるとはどうゆうことか、そして「障害」とは何か・・・。

多くの人たちに観てほしい。一人ひとりの子どもたちの世界、とことん寄り添うことでみえてくる子どもたちの姿、私たちに必要なこととは一。

あいサポーターになろう! ～愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会に向けて～

『知ってほしい知的障害・発達障害のこと』

事前予約制

日時：12月7日(日曜日)10:00～11:30

場所：上社レクリエーションルーム(上社ターミナルビル3階)

内容：先輩ママの体験談と疑似体験

受講後、「あいサポートバッジ」をお渡しします。

講師：なでしこメイト(名東区手をつなぐ育成会啓発キャラバン隊)

定員：一般20名(1組2名まで)

申込：電話またはファックス・電子メールに下記の事項を記載のうえお申し込みください。

①参加者全員の氏名②代表者の住所③代表者の電話番号(日中連絡のつく番号)

④代表者の電子メールアドレス⑤手話通訳または要約筆記の要否

(その他に配慮が必要な場合は、あわせて事前にご相談ください)

申込締切：10月31日(金曜日)定員超過の場合は抽選

申込先：名東区役所福祉課(障害福祉担当)

電話：052-778-3004

FAX：052-774-2781

Eメールアドレス：a7783097@meito.city.nagoya.lg.jp

【本講座はあいサポーター養成研修です】



あいサポーターについて詳しくはこちらをご覧ください(二次元コード)